

# 平成23年度事業報告書

## 1 臓器提供発生時の対応

臓器移植コーディネーターを設置し、臓器提供に関する情報や連絡に基づき、365日24時間体制で対応し、各医療機関との調整、臓器提供可能者の家族に対して移植についての説明や承諾後の支援等、移植が適切かつ円滑に行われるよう努めた。

### (1) コーディネート業務

#### ① 献眼業務

ドナー家族や病院、ライオンズクラブ等の連絡に対し、摘出医師と共に入院先の病院または自宅を訪問し、ドナー家族等へ移植についての説明を行った。

- ・ 連絡件数 18件 うち角膜の提供に至った件数 11件
- ・ 提供があった角膜からの移植個数 13個（うち県外移植11個）

（岐阜大学医学部附属病院1個、岐阜赤十字病院1個、他県11個を移植実施）

#### ② 献腎業務

ドナー患者の入院先医療機関からの連絡を受けて、入院先の病院等を訪問し、家族等へ移植についての説明、（社）日本臓器移植ネットワークコーディネーターと共に、病院と移植医との調整を行った。

- ・ ドナー家族、病院等からの連絡件数 7件
- うち脳死下臓器提供に至った件数 2件
- また心停止下臓器提供に至った件数 1件
- （\* 患者家族等へ説明を行った件数 延べ6回）
- ・ 移植人数 6人

### (2) 臓器提供者の遺族への対応

臓器提供に至った患者家族に対して、弔電や感謝状の送付、伝達、移植患者の経過報告、移植患者からのサンクスレターの送付等を行った。

- ・ 遺族訪問件数 4件

### (3) 臓器提供病院と移植病院との調整

円滑な移植の実施を図るために必要な連絡調整を行った。

[参考：岐阜県下における角膜・腎臓の移植状況]

#### ・ 角膜

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
移植希望者数	6人	6人	7人	7人	4人	4人
提供件数	13件	12件	8件	8件	9件	11件
移植個数	25個	10個	9個	12個	11個	13個

#### ・ 腎臓

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
移植希望者数	236人	223人	264人	269人	256人	245人
提供件数	2件	1件	0件	1件	2件	3件
移植人数	4人	4人	0人	1人	2人	6人

\* 腎移植希望者数については各年末現在の人数を示す。

## 2 臓器移植に関する知識の普及啓発及び臓器提供意思表示カードの普及推進

### (1) 臓器移植普及推進月間街頭キャンペーンの実施

10月の臓器移植普及推進月間にあわせて、県民に対し、移植医療の正しい理解を深めるよう普及啓発及び臓器提供意思表示カードの携帯を呼びかけた。県立保健所、市町村、特定非営利活動法人岐阜県腎臓病協議会及びライオンズクラブの協力を得て、県下において臓器提供意思表示カードを約1万5千枚配布した。(計30会場で実施)

実施日	開催地	イベント
8月23日(火)	山 県 市	岐北まつり
9月11日(日)	各 務 原 市	各務原市福祉フェスティバル
	中 津 川 市	中津川健康福祉まつり
23日(金)	高 山 市	高山市福祉フェスティバル
25日(日)	高 山 市	高山市健康祭り
10月 1日(土)	岐 阜 市	信長まつり
2日(日)	岐 阜 市	信長まつり
	岐 阜 市	岐腎協キャンペーン
	大 野 町	ふれあい2011大野まつり
9日(日)	神 戸 町	どんとこい神戸町まつり
	岐 阜 市	岐腎協キャンペーン
16日(日)	岐 阜 市	岐阜市民健康まつり
	笠 松 町	リバーサイドカーニバル2011
	関 市	関市健康福祉フェスティバル
	飛 騨 市	J Aひだ農業まつり
22日(土)	美 濃 加 茂 市	健康福祉フェスティバル
	岐 阜 市	岐阜県農業フェスティバル
23日(日)	岐 阜 市	岐阜県農業フェスティバル
	郡 上 市	郡上八幡ふるさとまつり
	下 呂 市	秋の大収穫祭
	土 岐 市	第23回土岐市福祉まつり
30日(日)	大 垣 市	大垣市民福祉フェスティバル

実施日	開催地	イベント
11月 3日(木)	白川町	美濃白川ふるさとまつり
6日(日)	羽島市	ストックヤードまつり
13日(日)	美濃加茂市	美濃加茂産業祭
19日(土)	可児市	可児農業祭
20日(日)	可児市	可児農業祭
	川辺町	川辺町ふれ愛まつり
23日(日)	多治見市	多治見市農業祭
30日(日)	養老町	養老町産業祭

## (2) 普及啓発講座

一般県民への普及啓発を進めるため、支援団体等の例会や学校に移植コーディネーターが赴き、臓器移植に関する講演を行った。

- ・平成23年 7月17日 岐腎協主催 医療講演(可児市文化創造センター)
- ・平成23年 9月28日 瑞浪桔梗ライオンズクラブ
- ・平成23年10月22日 平成医療短期大学(第8回平成祭)
- ・平成23年11月 5日 多治見ライオンズクラブ
- ・平成23年11月10日 可児ライオンズクラブ
- ・平成24年 1月17日 美濃加茂あじさいライオンズクラブ
- ・平成24年 2月23日 各務原中央ロータリークラブ

## (3) メディア等を利用した普及啓発

「臓器移植推進月間(10月)」のPRと臓器提供意思表示カードの普及啓発のために広報を行った。

- ・平成23年 9月26日 朝日新聞朝刊に挨拶文掲載

## (4) 臓器提供意思表示カードの配布、ポスターの掲示

臓器提供意思表示カードを、ライオンズクラブ、県機関、市町村等に配布した。同時に臓器移植推進ポスター、献眼推進ポスターの掲示を依頼した。

各市町村に成人式での臓器提供意思表示カードの配布を依頼し、約1万300組のカードセットを配布した。

## (5) チャリティーコンサート

7月3日(日)飛騨・世界文化センター「飛騨芸術堂」にて『つなごう“いのち”のネットワークコンサート』を開催した。

出演者：高山西高等学校(ウインドアンサンブル部)・高山少年少女合唱団

「凜」と児嶋由紀・NORIKO

募金金額：114,497円

### 3 移植医療従事者及び医療機関相互の協力体制の確立に関する援助

#### (1) 臓器移植の院内体制の整備

##### マニュアル改正と院内体制整備

県内医療機関に移植コーディネーターが訪問し、院内体制整備・マニュアル改正に協力した。

- ・平成23年 9月13日 中濃厚生病院
- ・平成23年 9月27日 高山赤十字病院
- ・平成23年12月13日 木沢記念病院
- ・平成23年12月14日 中濃厚生病院
- ・平成24年 2月13日 岐阜県総合医療センター
- ・平成24年 3月14日 県立多治見病院

#### (2) 院内臓器提供連絡調整員を対象とした研修会の開催

県内臓器提供医療機関で院内の移植体制を整備するために、平成18年3月から県下7医療機関に院内臓器提供連絡調整員（院内コーディネーター）を設置している。院内における移植医療を円滑に行えるよう調整員の資質向上を目的とした研修会を3回、愛知・岐阜・三重の合同研修会を1回開催した。

##### ①第21回岐阜県臓器提供連絡調整員研修会

平成23年5月20日（金） 岐阜県医師会館

講演：ドナー家族の思い

講師：ドナーファミリー

##### ②第22回岐阜県臓器提供連絡調整員研修会

平成23年8月19日（金） 岐阜県医師会館

講演：改正臓器移植法に関する事・院内コーディネーターに望むこと

講師：（社）日本臓器移植ネットワーク 専務理事 大久保 道方様

##### ③第23回岐阜県臓器提供連絡調整員研修会

平成24年2月17日（金） 岐阜県医師会館

講演：18歳未満の臓器提供・児童虐待に関わる医療機関と児童相談所の連携について

講師：中央子どもセンター 児童虐待対応強化総括専門職 堀 善一様

##### ④愛知県・岐阜県・三重県合同施設内移植情報担当者研修会

平成23年11月18日（金） 岐阜グランパレホテル

1) 院内コーディネーターの役割 講師：西山幸枝

(藤田保健衛生大学病院 NCU・CCU 看護長)

2) 心停止下臓器提供の流れ 講師：朝居朋子（日本臓器移植NWコーディネーター）

- 3) 模擬症例検討、ドナー情報への対応 ロールプレイ
- 4) 献腎移植の実際・ドナー適応 講師：伊藤慎一（岐阜大学医学部附属病院泌尿器科）

#### 4 腎臓移植希望者に対する支援

##### (1) 腎臓移植希望者組織適合検査の実施

県内透析医療施設に対し腎臓移植希望者調査を実施し、腎臓移植希望者の問診と組織適合検査を行った。（組織適合検査については、岐阜赤十字病院に委託）

##### (2) 腎臓移植希望者への検査費用の助成

腎臓移植希望者の（社）の日本臓器移植ネットワークへの新規登録及び、更新登録に必要な検査に係る費用の助成を行った。

費用区分	新規腎臓移植登録希望者	更新腎臓移植登録希望者
検査費用	37,000円	5,000円
自己負担額	5,000円	2,000円
協会助成額	20,000円	3,000円
(社)日本臓器移植ネットワーク補助	12,000円	
平成23年4～5月	平成23年度登録者の血清保存	195名
平成23年4月・10月	平成23年度新規登録と組織適合検査	21名

#### 5 臓器移植推進員の設置事業（岐阜県緊急雇用創出事業臨時特例基金）

##### (1) 臓器移植推進員の設置

##### (2) 臓器移植推進員業務

###### ① 普及啓発活動

県内の医療機関に対して臓器提供に対する理解及び協力を得るため、献眼ポスター、臓器移植推進ポスターの配布を行った。

###### ② ホームページの運営

岐阜県における角膜、腎臓移植に関する情報を県民や医療機関の方々にお知らせ出来るよう平成18年3月に開設したホームページの情報の更新等を行った。

###### ③ 臓器移植コーディネーター業務補佐

## 6 公益財団法人への移行

岐阜県公益認定等審議会の答申を経て、県知事より平成24年3月26日に『公益財団法人岐阜県ジン・アイバンク協会』として認定された。

平成23年 6月初旬	評議員会・理事会にて定款（案）決議、 理事、監事、理事長の選任等
平成23年10月12日	最初の評議員選定委員会 ふれあい福寿会館にて開催
平成23年10月20日	申請書の提出
平成24年 3月26日	県知事より認定書授与
平成24年 3月27日	移行登記申請書提出

## 7 その他

### (1) 機関誌「ぎふジン・アイバンク便り」の発行

県民や医療機関、支援団体の方々に当協会の活動を理解していただくために「ぎふジン・アイバンク便り第10号」を平成23年9月に発行した。

発行部数：2,000部 賛助会費募集案内、各講演会時等に配布

### (2) 理事会・評議員会の開催

平成23年 6月 8日	第1回 評議員会	ふれあい福寿会館にて開催
平成23年 6月13日	第1回 理事会	岐阜県医師会館にて開催
平成24年 2月22日	第2回 評議員会	ヒマラヤアリーナ第2会議室にて開催
平成24年 2月27日	第2回 理事会	岐阜県医師会館にて開催

### (3) 賛助会員の募集

当協会の事業に対する理解と支援をいただける賛助会員を募った結果、ご賛同いただきました。

賛助会費収入：892,000円

団体（一口10,000円以上）・・・（社）岐阜県医師会 （社）岐阜県薬剤師会  
（社）岐阜県看護協会 34市町村（人口割）  
一企業

個人（一口2,000円以上）・・・岐阜県眼科医会会員（2名）  
個人会員（6名）

### (4) 寄付金への対応

当協会の事業を理解し寄附金をいただいた国際ソロプチミストに感謝状を贈呈した。

(5) 研修会への参加

中日本支部主催の臓器移植コーディネーター定期連絡会（毎月開催）に出席し、臓器移植ネットワークとの連携を強化し、他県のコーディネーターとの情報交換を行った。全国アイバンク・ジンバンク会議、研修等へ協会職員を派遣し、各種情報の収集と臓器移植コーディネーターとしての資質向上に努めた。

会議・研修会名	会場・開催月
・臓器移植コーディネーター定期連絡会議	名古屋市（毎月1回）
・第24回日本脳死・脳蘇生学会総会	奈良市（平成23年6月）
・コーディネーター研修会	名古屋市（平成23年6月）
・第1回明日から役立つ脳死下臓器提供勉強会	豊明市（平成23年7月）
・全国アイバンク連絡協議会	東京都（平成23年7月）
・臓器移植コーディネーター研修会	名古屋市（平成23年10月）
・コーディネーション業務の習得に向けた体験型研修会	大阪府（平成23年10月）
・第2回明日から役立つ脳死下臓器提供勉強会	石川県（平成23年12月）
・都道府県移植コーディネーター研修会	東京都（平成24年2月）
・中日本支部腎移植事例検討会	名古屋市（平成24年2月）
・東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会	福井県（平成24年3月）

\* 事業報告の附属明細書

附属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないため作成せず。